

各位

西武鉄道株式会社

新型コロナウイルスに関連する感染予防について (6月24日更新版)

当社では、新型コロナウイルスに関連する感染予防のため、これまで各種取り組みを実施・推進してまいりました。今後も「鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を踏まえ、以下の対策を実施・推進してまいります。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

ご利用のお客さまにおかれましても、マスクの着用や会話を控えるなどの感染予防のほか、ラッシュ時間帯のご利用を避ける時差通勤やテレワーク等の取り組みに、ご協力をお願い申し上げます。

【駅設備や電車に関する対策】

- 駅設備および電車内の消毒
- 外気を導入する冷房装置の使用および駅係員・乗務員による車両窓開け
※夏季の車内換気に関しては、次ページに詳細を記載しています。
- 駅構内や待合室の換気(窓や自動ドアの開放)
- ビニールカーテンの設置(お客さまご案内カウンター等)
- アルコール消毒液の設置(お客さまご案内カウンター等)
- 全駅のトイレにハンドソープの設置
- トイレ内ハンドドライヤーの使用休止
- お客さまへの感染予防に関する協力呼びかけ放送等
- ラッシュ時の混雑状況の情報提供および時差出勤・テレワークの協力依頼

<https://www.seiburailway.jp/safety/offpeak/index.html>



駅設備の消毒(券売機)



電車内の消毒



ビニールカーテンの設置
(お客さまご案内カウンター)

【当社従業員の取り組み】

- 手洗い、手指消毒の徹底
- 従業員の健康管理(入社時の体調確認等)の徹底
- 全駅係員、全乗務員の勤務中のマスク着用
※熱中症予防の為、お客さまと近接しないことを確認のうえ、一時的にマスクを外す場合があります。

- 特急列車、S-TRAIN、拝島ライナーの車内ご案内係員のフェイスシールド着用
※他の係員につきましても、状況に応じてフェイスシールドを着用する場合がございます。

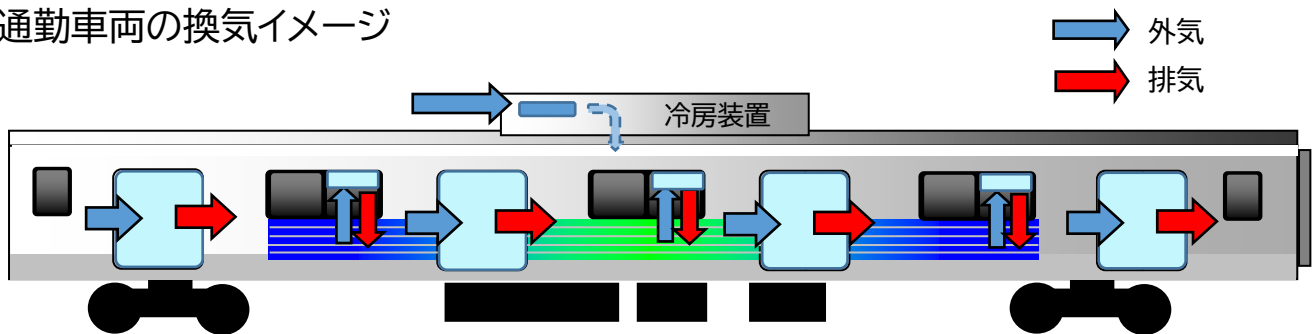


車内ご案内係員のフェイスシールド着用

※夏季の車内換気について

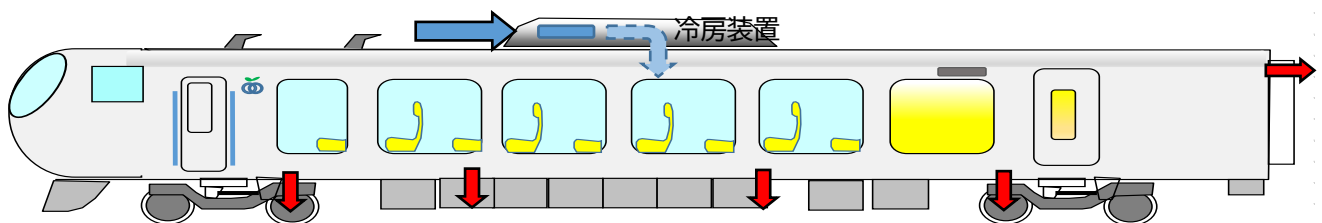
- 通勤車両は冷房装置と窓および停車中のドアから換気を行っており 5分に1回程度で、特急車両は冷房装置から換気を行っており 4～5分に1回程度で、車内の空気を入れ替わっています。
- 通勤車両は、車両基地から運転を開始する際、1両あたり6カ所程度、約10cm、係員が窓を開けて運転しています。
- 一時的に雨が強く吹き込む場合には、窓をお閉めいただくようご協力をお願いいたします。
(この場合でも、冷房装置と停車中のドアから空気の入替えは行われています)

通勤車両の換気イメージ



窓を開けることにより車内の空気は換気され、停車中は開いているドアからも換気されます。
また、冷房装置からも常時外気を取り込んでいます。
窓からの換気と冷房装置からの外気取り入れを併用することで、車内の空気は5分程度で入れ替わります。

特急車両の換気イメージ



冷房装置から常時外気を取り込んでいます。
これにより、車内の空気は4～5分程度で入れ替わります。

なお、西武グループにおける対策については、以下の Web サイトをご確認ください。

<https://www.seibuholdings.co.jp/news/>

以 上

参考

- 新型コロナウイルス感染症に備えて(リンク先:首相官邸 web サイト)
<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>
- 鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン
(リンク先:日本民営鉄道協会 web サイト)
<https://www.mintetsu.or.jp/association/news/2020/15261.html>